2023

公立大学法人
新潟県立看護大学

看護研究交流センター
ガイドブック

〒943-0147　新潟県上越市新南町240番地
ＴＥＬ・ＦＡＸ　025-526-2822　（受付時間 平日9：30～16：00）
メールアドレス　nirin@niigata-cn.ac.jp
ホームページ　https://www.nirin.jp/

センター長あいさつ

看護研究交流センター長　岡村　典子
（大学院看護学研究科　基礎看護学　教授）

新型コロナウイルス感染症については、今なお警戒が必要な状況にあります。こうした中でも、感染及びその拡大のリスクを可能な限り低減した上で、社会生活及び経済活動の継続が模索されつつ行われています。

当交流センターの活動は、令和4年度は感染予防に努めながら、4部門における全ての企画を実施することができました。これもひとえに、ご参加いただきました皆様方のご協力と共に、実施にあたりご尽力いただいた関係者の皆様のおかげです。改めて感謝申し上げます。

令和5年度も、県民及び保健・医療・福祉関係者の皆様が実践で活用していただける企画を予定しております。感染予防に努めながら実施してまいりますが、感染拡大状況によっては中止せざるを得ないこともあるかと存じます。随時、情報提供して参りますので、情報を入手しつつご参加くださいますよう、よろしくお願いいたします。

センターの概要

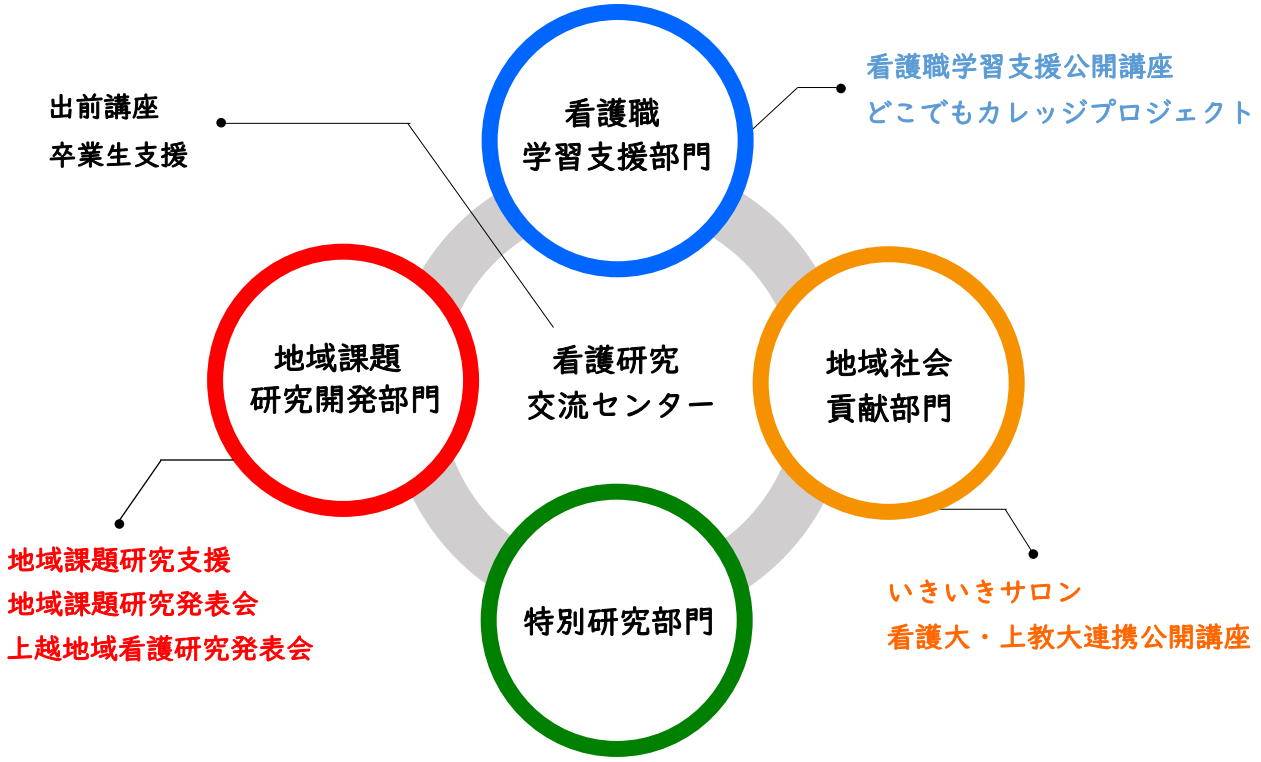
Ⅰ 目的

看護研究交流センターは、看護科学における教育と研究の成果を地域に還元し、県民及び保健・医療・福祉関係者に対する学術支援ならびに生涯学習・研修支援活動を通して、県内の保健・医療・福祉の向上に貢献することを目的としています。

Ⅱ センターの主な活動内容

大学の建学の精神である「ゆうゆう・くらしづくり」に基づき、地域と大学が共に成長していくための橋渡しを担っています。

４つの部門を担当する教職員スタッフが、地域の皆様の要望を取り入れながら、新しい情報を発信していきます。



地域課題研究開発部門

地域課題研究支援

毎年、県内の保健・医療・福祉に携わる看護職を対象に、研究費の助成（1件最大10万円）を地域課題研究部門として行っています。この助成は、本学教員と共に地域（施設や病院内、在宅内での疑問やジレンマ、集団や地域の課題等）の看護実践上の問題や課題解決に向け、新潟県の看護の質向上を目指し看護研究に取り組むものです。9月から11月にかけて公募し、研究計画書の作成から研究成果発表まで一連の過程を本学教員と共にすすめていきます。

地域課題研究発表会・上越地域看護研究発表会

約1年半かけて実施する地域課題研究の成果発表の場として「地域課題研究発表会」を毎年秋季（2023年10月14日予定）に本学で開催しています。昨年は久しぶりに企業展示も行いました。また、新潟県上越地域振興局健康福祉環境部との共催で「上越地域看護研究発表会」を併催します。今年度もハイブリッドで開催の予定です。是非、発表会にご参加ください。

2023 看護研究発表会

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、発表方法、演題数等に変更が生じる可能性があります。

10/14（土）（Zoom併用予定）	13:00～16:00（予定）	**2023年第13回上越地域看護研究発表会** **主催：新潟県上越地域振興局健康福祉環境部・新潟県立看護大学看護研究交流センター**		
		2023年地域課題研究発表会（2022年度研究報告）		
		1.	外来透析に通院する高齢患者の透析継続における困難と取り組み	長岡赤十字病院 皆川 みどり
		2.	精神科急性期病棟における睡眠改善に向けた取り組み	さいがた医療センター 石川 真彩
		3.	A地域の入居型介護施設における透析患者の入所に関する現状と課題　ー介護施設の職種に焦点を当ててー	医療法人社団 渡辺内科医院 武田 一久
		4.	身体抑制の低減に向けた実践　ー看護師の年代別インタビューによる課題分析を踏まえた介入をとおしてー	長岡赤十字病院 関 真和
		5.	当院のコロナ専用病棟に勤務する看護師の身体的・精神的影響に関する実態調査	新潟県立中央病院 米持 純子
		6.	A病院壮年期女性看護師の骨密度と骨粗鬆症の知識に関する実態調査	新潟労災病院 吉村 登紀恵
		7.	確認不足によるインシデントの分析と対策	厚生連上越総合病院 高橋 恵美

地域社会貢献部門

いきいきサロン

「いきいきサロン」は、健康に関心のある地域の皆様と、看護や医療等の専門家との交流の場として、2009年度から公開講座として開催してきました。

5月、6月、7月、9月、10月、11月の年間6回を予定しており、事前予約制でどなたでも無料でご参加いただけます。時間帯は、第3木曜日の18：30～19：30となっております。

内容の詳細につきましては、本学ホームページの右側のバナーにある附属機関：看護研究交流センターから、「いきいきサロン」をクリックしていただけると新年度の開催内容及び過去の内容などについて紹介しています。また、新聞広告等でも随時お知らせいたしますので、是非、ご参加ください。

なお、「いきいきサロン」は、新潟県生涯学習情報提供システムの「いきいき県民カレッジ」に登録されております。

県立看護大・上教大連携公開講座

新潟県立看護大学と上越教育大学は、地域社会に貢献することを目的として両大学共同の連携公開講座実施における協定を締結しています。お互いの大学が持つ資源（研究成果）や専門性を活用した看護大・上教大連携公開講座に是非、ご参加ください。

今年度の会場は、新潟県立看護大学です。ご自身の日々の生活を充実させるヒントを見つけていただけたら幸いです。

特別研究部門　地域課題の解決に対応した研究への取り組み

この部門は、看護研究交流センターが新潟県及び上越地域の課題に対応した研究テーマを設定し、2年間の予定で研究に取り組んでいくものです。研究の過程で行った新潟県内の看護職の研修ニーズ調査の結果を今後の学習支援活動に反映させていきます。

出前講座

本学教員の研究成果を地域へ還元する地域貢献活動の一環として実施しています。

上越市、妙高市、糸魚川市在住の地域住民、団体等が主催する概ね10人以上の集会等にご利用いただけます。地域の皆様の生涯学習の機会としてお役立ていただけるよう、医療・健康等に関する様々なテーマを用意しています。お申し込み等詳細は当センターホームページ、または「出前講座」パンフレットをご覧ください。

公開講座年間スケジュール 2023

どなたでもご参加いただけます　参加費無料

新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、延期・中止の可能性がありますので、事前確認をお願いします。

いきいきサロン

要申込　TEL/FAX/e-mail　定員100名　会場：新潟県立看護大学 第1・2ホール

	日　時	申込期間	テーマ・講　師
第１回	5/18(木) 18:30～19:30	4/17(月) ～ 5/17(水)	認知症のある生活に備える 新潟県立看護大学　老年看護学　准教授　原 等子
第２回	6/15(木) 18:30～19:30	5/15(月) ～ 6/14(水)	アレルギーについて ～食物アレルギー、アナフィラキシー～ けいなん総合病院　小児科医師　額賀 愛先生
第３回	7/20(木) 18:30～19:30	6/20(火) ～ 7/19(水)	眼精疲労の原因・症状・予防＋進化する眼科治療 石田眼科医院　院長　石田 誠夫先生
第４回	9/21(木) 18:30～19:30	8/21(月) ～ 9/20(水)	華麗なる加齢を目指そう！ 女性だけではなく男性にも起こる更年期障害について 新潟県立看護大学　母性看護学・助産学　講師　西川 美樹
第５回	10/19(木) 18:30～19:30	9/19(火) ～ 10/18(水)	脳の構造と機能から考える 「インターネット・ゲーム障害」 新潟県立看護大学　生物・医学　教授　堀江 正男
第６回	11/16(木) 18:30～19:30	10/16(月) ～ 11/15(水)	ストレスマネジメント さいがた医療センター　主任心理療法士　野村 照幸先生

県立看護大・上教大連携公開講座

会場：新潟県立看護大学 第１・２ホール

日　時	テーマ・講　師
7/8(土) 13:30～15:30 要申込　TEL/FAX/e-mail 申込期間　6/7(水)～7/7(金)	自分らしく、すこやかに生きるコツ 新潟県立看護大学　母性看護学・助産学　教　授　常盤洋子 精神看護学　講　師　船山健二 上越教育大学　芸術・体育教育学系　准教授　池川茂樹

☜ 新潟県立生涯学習推進センターの「いきいき県民カレッジ」登録講座です。登録されている方は受講手帳をお持ちください。

看護職学習支援部門

現職の看護職の方はもちろんのこと、看護職として再就業される方を含めたリカレント教育を推進する活動を実施しております。看護職を対象にした公開講座の開催とともに、インターネットを利用できる環境が整えばどこでも学習できるプログラム、通称「どこでもカレッジプロジェクト」（看護職対象のバーチャルカレッジ：登録制）を行っています。

看護職学習支援公開講座

看護職向けの公開講座を開催しています。今年度の講座は、「看護研究支援」「看護現場に活かす」で構成します。「看護研究支援」講座では、看護研究テーマの検討から研究計画書の作成までの基本知識を学ぶとともに、当センターの地域課題研究開発部門が取り組む地域課題研究につながるよう皆様を支援します。「看護現場に活かす」講座では、様々な場で活動する看護職の方々向けに急変時の対応、高齢者のエンドオブライフケア、看護師のメンタルヘルスをテーマに開講します。

どこでもカレッジプロジェクト（バーチャルカレッジ）

バーチャルカレッジは、「どこでもカレッジプロジェクト」ホームページに掲載された教材を利用して学ぶことができる会員制のプログラムです。インターネットを利用できる環境を用意していただければ、いつでもどこでも何回でも学ぶことができます。「参加できなかった公開講座の内容を学びたい」という皆様のご要望を受けて、看護職学習支援公開講座を中心に、講師の協力を得て撮影した動画教材の公開をすすめています。2022年度の看護研究支援コースと看護現場に活かすコースから作成した動画教材を掲載しました。

どこでもカレッジプロジェクト会員「どこカレメイト（メイト）」は、対象の教材を全て閲覧することができますので、是非、会員（メイト）にご登録ください（ゲストログインで一部講座を閲覧できますので、お試しください）。

看護職学習支援公開講座　申し込みから受講まで

STEP 1 お申し込み ＞ STEP 2 振込案内 ＞ STEP 3 お支払い ＞ STEP 4 入金確認 ID・パスワード 資料等 ＞ STEP 5 受講

①参加ご希望の方は、申込期間内にe-mailでお申し込みください。
【E-mail：nirin@niigata-cn.ac.jp】
お申し込みの際は、氏名(ふりがな)、勤務先・職種、電話番号、郵便番号・住所を明記してください。
②参加費については、申し込みされたメールアドレス宛に支払い方法をお送りします。入金を確認した後に、オンラインによる受講（視聴）方法、研修資料等をお送りします。
※お申し込み後、事情により受講をキャンセルされる場合は、必ずご連絡ください。
なお、参加費納入後のキャンセルは、返金できませんのでご了承ください。

看護職学習支援公開講座 2023(Web開催)

看護研究支援コースは、研究実施に必要な知識に的をあてた講座を順序立てて企画しています。興味のあるコースのみの受講はもちろんですが、看護研究に挑戦してみようと考えている方には、積み上げて学習することをお勧めします。

Zoomによるオンライン開催です。

看護職対象　要申込

	日時	形態	テーマ・講師	定員	参加費	申込期間
看護研究支援 3コース	5月20日(土) 13:00～16:00	講義	**さあはじめよう看護研究①** **「看護研究のテーマをみつけよう」** 新潟県立看護大学　教授　石田 和子	なし	1,000円	4/10(月) ～ 5/9(火)
	6月17日(土) 13:00～16:00	講義	**さあはじめよう看護研究②** **「看護研究方法の理解」** 新潟県立看護大学　教授　石田 和子	なし	1,000円	5/8(月) ～ 6/6(火)
	7月29日(土) 13:00～16:00	講義	**さあはじめよう看護研究③** **「研究計画書の書き方」** 新潟県立看護大学　教授　石田 和子	なし	1,000円	6/19(月) ～ 7/18(火)
看護現場に活かす 3コース	9月9日(土) 13:30～15:30	講義	**何か変！院内急変時の対応力を磨く** **ー急変予測につながるフィジカルアセス** **メントと急変時の対応ー** 新潟県立中央病院 救急看護認定看護師　涌井幸恵　先生	なし	1,000円	7/31(月) ～ 8/29(火)
	9月30日(土) 13:30～15:30	講義	**高齢者のエンドオブライフケア** 新潟県立看護大学　准教授　酒井 禎子	なし	1,000円	8/21(月) ～ 9/19(火)
	11月11日(土) 13:30～15:30	講義	**看護師のためのセルフコンパッション** **ー自身を癒し･労り･安らぐー** 新潟県立看護大学　講師　舩山 健二	なし	1,000円	10/2(月) ～ 10/31(火)

VOD教材

コース・テーマ	講 師
2022年度 看護研究支援コース さあはじめよう看護研究②「文献検索の基本」	新潟県立看護大学　講師　石原 千晶 図書館司書 飯田 孝枝・石野 愛美
2022年度 看護現場に活かすコース 退院支援に関わる看護職の看護実践能力向上を目指した院内教育の取り組み	新潟県立がんセンター新潟病院 前看護部長　池田 良美 副看護師長　吉田 志穂 新潟南病院　看護部長　坂井八十子
2022年度 看護現場に活かすコース 研究成果を看護実践へ還元する ー文献検索のポイント・読み方・活かし方ー	新潟県立看護大学　講師　舩山 健二 図書館司書　飯田 孝枝

ⓘ **VOD教材の視聴には、メイト会員登録が必要です。**
メイト会員は「どこでもカレッジ」サイトから過去に開催された公開講座等の視聴ができます。
登録方法はホームページをご覧ください。

どこでもカレッジプロジェクト会員(どこカレメイト)募集中！

対象：看護職の免許を持っている方　　**費用：無料**

本プロジェクトの会員として登録をしていただきますと、メイトとしてバーチャルカレッジをご覧いただけるほか、定期的に発行する「どこカレ通信」をお届けします。

また、看護職学習支援公開講座（定員がある場合）に、申込期間の一週間前から申し込める特典があります。

▶ 登録手続きについて

①登録書類に必要事項を記入して、郵送またはFAXでお送りいただくか、ご持参ください。

※登録用紙はホームページからもダウンロードできます。

②申請書を提出いただいてから1週間程度で、バーチャルカレッジ利用のためのIDパスワードを発行し、郵送でお知らせします。

卒業生支援

〈 相談窓口 〉

卒業生なら誰でも気軽に活用できる無料の相談窓口です。電話やe-mailなどでご連絡ください。

〈 卒業生と教員の交流会への経費の助成等 〉

卒業生が複数人参集し、本学の施設内において、本学教員及び卒業生が情報交換や懇親を深めることを目的とした小規模な会合を対象に、その会合の準備及び運営に対して支援を行います。

〈 卒業生支援ポータル 〉

ホームページにて、本学卒業生に対する支援を発信しています。

新潟県立看護大学までのアクセス

バスご利用の方

高田駅から(所要時間約13分)

・「高田駅前案内所」または「本町４丁目」バス停から、『中央病院行き』または『上牧・宇津の俣行き』

上越妙高駅から（所要時間約25分）

・「上越妙高駅前(東口)」バス停から、『中央病院行き』

お車の方

北陸自動車道から（「上越IC」より約10分）

・国道18号線を「長野・高田城址公園」方面へ。

・国道18号線「鴨島I.C」を降り、県道38号線「高田城址公園」方面へ。

・４個目の信号を左折。右側に見えてきます。

上信越自動車道から（「上越高田IC」より約15分）

・県道85号線を「高田城址公園」方面、国道18号線へ。

・国道18号線を「新潟・糸魚川」方面へ。(信号「島田」を左折)

・国道18号線、信号「子安」を左折。「新潟県立中央病院」方面へ。

・１個目の信号を左折。

・１個目の信号を右折。左側に見えてきます。